

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 グループホームなごみや
作成日: 平成31年3月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36 39	平成30年6月、平成31年1月 職員へ改善すべき点がないかアンケートを実施した結果羞恥心への配慮をあげる職員が多かった。入居者で目やにがついている、肌着がはみ出ている、お腹が見えていることがある点が問題となる。人格や尊厳を保つための整容が課題である。	羞恥心の配慮として、身だしなみを整える オムツ交換やトイレ誘導時の羞恥心への配慮	身だしなみが不十分な時があることを職員へ伝え、意識改革を図る。 目やに、整髪、服装が整っているか、排泄時にカーテンや扉がしまっているか。を主な項目とする。	12ヶ月
2	37 40	入浴や起床時の服装、おやつの内容など主に職員が選択しており、入居者の自己決定する機会が少ないことが問題である。 自己選択をする機会を設けることを課題とする。	日常生活の中で、自己決定できる機会を作る	・おやつなど選択できる日を設け、自己選択をする機会を設ける。 ・入浴時など衣類の選択を設ける。 自己にて選択できる方へ2~3種類用意して選んで頂く	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。